

## 福島市関係人口創出・拡大のための中間支援団体育成 事業費補助金の交付に係る審査要領

関係人口創出・拡大のための中間支援団体育成事業費補助金（以下「補助金」という。）の交付に係る審査は、この審査要領により行うものとする。

### I. 審査方法

- (1) 補助金の交付に係る審査を行うため、審査委員会（別表1）を構成する。
- (2) 審査委員会の各委員は、書面により審査を実施する。
- (3) 審査委員会は、必要に応じて補助金の交付申請内容の妥当性や実現可能性等を確認するために、面接審査を実施する。
- (4) 市民・文化スポーツ部長は、審査委員会の審査結果を踏まえ、補助金の交付対象を決定する。

### II. 評価方法

評価項目及び審査基準は、以下のとおりとする。

#### 1. 評価項目

(1)～(6)の観点で評価を行い、交付対象を決定する。

##### (1) 事業の的確性

- ・ 事業のビジョン・テーマが補助金交付の趣旨に合致しており、効果が期待できるか。
- ・ 今後、関係人口創出・拡大に取り組む団体に対して紹介、参考とできるなど横展開可能なモデルとなっているか。
- ・ 成果目標やその検証方法が記載されており、妥当なものとなっているか。

##### (2) 事業の具体性

- ・ 事業内容について、実施方法が具体的に記載されているか。

##### (3) 事業の実効性

- ・ 過去に、関係人口の創出・拡大に関連する事業等を実施しているか。
- ・ 事業を遂行可能な人員が確保され、関係機関との連携も含め円滑な事業遂行が見込まれる組織体制となっているか。事業実施体制図等の明示があるか。

- ・補助金経理や情報管理等の管理体制や監視体制が適切であるか。
- ・時勢に即した、あるいは状況変化への対応を想定した実行可能な事業内容であるか。
- ・事業期間中の日程等が具体的に提案され、かつ無理がなく、目的に沿った実現性はあるか。

(4) 事業の継続性

- ・事業により関係人口と地域の関わりが、継続的なものとなるような仕組みとなっているか。
- ・取り組みが継続し、近い将来自立・自走できるような実現性が高い方策が記載されているか。特に事業計画、収支計画が具体的に記載されており、妥当性のあるものとなっているか。

(5) 事業の発展性

- ・今後の他地域での展開に向けた汎用性や発展性が見込まれるか。
- ・事業をとおして、内閣府が実施する「中間支援組織の提案型モデル事業」に応募できる企画力が見込まれるか。

(6) 事業の地域関与度

- ・本市の住民や事業者等の関与が期待できるか。
- ・本市が抱える課題の解決や地域の内発的発展が期待できるか。

2. 審査基準

①書面審査は委員が1. 評価項目(1)～(6)ごとに6段階の区分により判断する。

区 分	評 価
s(5点)	非常に優れている
a(4点)	優れている
b(3点)	やや優れている
c(2点)	妥当である
d(1点)	やや不十分である
e(0点)	不十分である

②評価項目ごとの評価の重み付け等は別紙のとおりとする。

### Ⅲ. その他

#### 1. 審議内容等の取扱い

- ① 審査委員会の会議及び会議資料は、原則非公開とする。
- ② 選定した事業は、事務局のホームページへの掲載等により広く周知することとする。

#### 2. 情報の管理、守秘義務、申請書の用途制限

- ① 審査の過程で知り得た個人情報及び審査の内容に係る情報については外部に漏らしてはならない。
- ② 委員として取得した情報(申請書等各種資料を含む)は、他の情報と区別し、善良な管理者の注意をもって管理する。
- ③ 審査資料等は、事業の選定を行うことを目的とするものであり、その目的の範囲内で使用する。
- ④ 上記①～③は審査終了後も遵守する。

#### (別表1) 審査委員会

No.	委員	備考
1	定住交流課長	委員長
2	政策調整課長	
3	農業振興課長	
4	農業企画課長	
5	観光交流推進室次長	
6	環境課長	

**福島市関係人口創出・拡大のための中間支援団体育成  
事業費補助金の交付に係る書面審査の評点の取扱いについて**

「福島市関係人口創出・拡大のための中間支援団体育成事業費補助金の交付に係る審査要領」に基づく、書面審査における評点の取扱いについては、以下のとおりとする。

**【評点の考え方】**

- 各評価項目に付する評価(s~e)の配分については、審査委員会においてその割合の目安を決定する。
- 各評価項目については、その重要性に鑑み、項目毎に係数をかけて重み付けをする。

**【100点満点】**

評価項目	係数	s (5点)	a (4点)	b (3点)	c (2点)	d (1点)	e (0点)
1. 事業の的確性	1.0	5	4	3	2	1	0
2. 事業の具体性	4.0	20	16	12	8	4	0
3. 事業の実効性	6.0	30	24	18	12	6	0
4. 事業の継続性	4.0	20	16	12	8	4	0
5. 事業の発展性	3.0	15	12	9	6	3	0
6. 地域関与度	2.0	10	8	6	4	2	0